



任意団体 Climate Youth Japan

日本青年の気候変動政策提言を行うプラットフォーム作り

一般助成

2年目

知識の提供・普及啓発

COP22及び気候変動問題や気候変動政策に関する提言等の記事発信

35本

オリンピック・パラリンピックに関する意見交換会

6回

活動の全体目標に対する達成度

70%

課題

気候変動問題は、将来世代にとって看過できない深刻な問題であるが、青年の意見が気候変動政策に反映されるための発信の場、あるいは関心を持つ場が少ない。

活動内容

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックをきっかけとした低炭素な社会づくりに焦点を当て、オリンピックを例に青年が気候変動対策に関心を持つ場を設けた。さらに、オリンピックに関わる様々なアクター（政策立案者、専門家、青年団体）とも積極的に協働し、持続可能なオリンピック開催に向けたプラットフォームを形成している。



環境省で行った意見交換会

今後の課題

- 専門的な政策議論にも対応できるような青年の育成。
- 専門的な知識を持たない青年でも気候変動に対して問口を広く、意見を発信できる場の設定。

成果と工夫したポイント



成果

● Facebookページへの「いいね!」数1,036件 ● イベントへの参加者の居住地数10 ● 企画として参加した青年の居住地7 ● 環境省から省内委員会の有識者会合に招待 ● 協働回数のべ25回

工夫

時事的話題を取りあげ、日頃気候変動に関心を持たない層も巻き込む取っ掛かりをつくった。